

大隅教育事務所だより

【一隅を照らす山と野と渚の教育】



第 3 号
平成 30 年
9 月 28 日

肝付町「内之浦宇宙空間観測所」「流鍋馬」

～日々の教育活動や児童生徒の様子が伝わる学校訪問～

計画学校訪問 各市町教育委員会と合同で学校訪問を行っています。本年度は、管内 23 校（小学校 18 校、中学校 5 校）の訪問を計画し、1 学期は 12 校を訪問しました。

授業参観をしたり、管理職から学校の実態や課題等について説明を受けたりして、課題解決のために協議しています。学力向上や生徒指導、保健安全指導等に積極的に取り組むなど、様々な教育活動が展開されている様子をうかがうことができました。2 学期の学校訪問もよろしくお祈りします。

運動会 児童生徒の生き生きと取り組む様子や、地域の方々、保護者が笑顔で声援する姿に感動しました。

今後も、児童生徒一人一人が活躍できる教育活動の充実に努めて行きましょう。



登校状況 大隅教育事務所では、登校時における児童生徒の安全確保の状況や登校の様子を把握するために管内の小・中学校（1 学期 14 校、2 学期 14 校）を訪問しました。

元気に挨拶をしながら登校してくる児童生徒の姿や、早朝から保護者や地域の方々等が立哨指導してくださる姿に、充実した日々の教育活動を感じることができました。

学校によっては、通勤時間帯の交通量が多い場所や、通学する児童生徒の側を大型の工事車両等が通る場所がありました。

今後も、地域や保護者、関係機関と連携を図りながら安全確保に向けた指導体制づくりを、お願いします。



新学習指導要領で外国語科の授業はどう変わる

新学習指導要領の方向性(改訂のポイント)

学習指導要領改訂の主なポイントについて

系統性をもたせた指導

〈扱う領域や指導内容等について〉

小学校 中学年外国語活動	3 領域	「聞くこと」 「話すこと（やり取り）」 「話すこと（発表）」
高学年外国語科	5 領域	「聞くこと」「読むこと」 「話すこと（やり取り）」 「話すこと（発表）」
中学校外国語科	5 領域	「話すこと（発表）」 「書くこと」

【中学年】

- **聞くこと、話すことを中心**とした外国語活動 35 時間で実施する。
- 外国語に慣れ親しませ、外国語学習への動機付けを図る。

【高学年】

- **段階的に文字を読むこと、書くことを加え**、系統性をもたせた指導を行う教科(70 時間)として位置付ける。

【中学校】

- 対話的な言語活動を重視する。
 - **授業を外国語で行うことを基本とする。**
 - 学習した語彙・表現などを実際に活用する活動を充実させ、言語活動の実質化を図る。
- ※ 平成 31 年度の全国学力学習状況調査では、中学校の英語が調査に加わる予定です。

小学校における移行措置等

移行期間中（H30～31）に、小学校中学年では 15 単位時間、高学年では 15 単位時間増加させた 50 単位時間の授業時数を確保し、全面実施に向けた円滑な移行が必要になります。教育課程の編成に向け、計画的な取組をお願いします。

資質向上を図るために

英語教員スキルアッププロジェクト

平成 27 年度より、県内の英語教育担当者の英語指導力の向上を図るために中央研修を受講した英語教育推進リーダーによる研修会を実施しています。（本年度は、管内で小学校 34 人、中学校 19 人の教員が受講）

平成 31 年度が、最終年度になります。原則、小学校は、各学校で 1 人、中学校は、外国語担当者全員が参加するように位置付けられています。計画的な参加をお願いします。

《主な研修内容》

小学校： 絵本や歌を活用した活動、新教材を用いた指導方法など

中学校： 各技能に係る言語活動など

小学校英語指導力向上研修会

県内の小・中・高等学校の英語教育担当者を中心に 200 人以上の受講者で、8 月 28 日に実施されました。先進事例の発表や講話、演習を通じた授業づくりなどの研修が行われました。



管内の外国語教育に関する研究指定等

- 外国語教育強化地域拠点事業
【鹿屋市：鹿屋小学校、祓川小学校、東原小学校
鹿屋中学校、鹿屋女子高等学校】
- 教育課程特例校【鹿屋市内小学校 全 24 校】
- 小学校英語に対応した教育課程編成の在り方に関する調査研究
【鹿屋市：鹿屋小学校・東原小学校】
【肝付町：宮富小学校】

～地域が育む「かごしまの教育」県民週間～

平成30年度 標語の部 最優秀賞

見てほしい 感じてほしい 学びの息吹

東串良町立東串良中学校 1年 野田 桜乃 さん

県教育委員会では、11月1日～11月7日までの期間を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」として設定しています。地域の方々に子供たちの学びの姿を見ていただくために、各学校では様々な行事を実施していただいています。

昨年度の大隅地区の参加者は、37,815人でした。今年度も、多くの方々に気持ちよく参観していただけるように、広報による周知や準備についてお願いいたします。

また、ポスター・標語への御協力ありがとうございました。大隅地区全体で、ポスターの部に46校350点、標語の部に90校415点の応募がありました。標語の部で最優秀賞を受賞するなど、素晴らしい結果が出ています。今後も、子供たちの輝く機会として、各種募集への御協力をよろしくお願いいたします。



【研修会等紹介】

フレッシュ研修（宿泊学習）

大隅地区の小中高等学校、鹿屋養護学校に、赴任した新規採用教員34人が、7月24日（火）～27日（金）の3泊4日の日程で、大隅青少年自然の家に宿泊しながら、研修しました。

受講者は、農業体験や救急救命講習、キャンプファイヤー、野外活動など、様々な体験活動を通して、親睦を深めるとともに、教師としての資質向上を図り、職責感の自覚を新たにしました。

受講者の感想には、「働くということについて考えさせられました。」「子供たちの命を守るために勉強し続けたいといけない。」などがありました。



県・地区研究協力校の公開について（管内）

平成30年10月24日（水） 学力向上（算数科）

場 所： 肝付町立波野小学校

テーマ： 自分の考えをもち、進んで学び合う子どもの育成
～小規模校の学び合いの場の工夫を通して～

平成30年10月31日（水） 学力向上

場 所： 南大隅町立第一佐多中学校

テーマ： 主体的に学び、表現力を発揮させる授業づくり
～ユニバーサルデザイン視点を取り入れて～

平成30年11月16日（金） へき地・小規模校教育

場 所： 鹿屋市立高須小学校

テーマ： 意欲的に学習に取り組む児童の育成
～家庭学習を活かした算数科複式指導を通して～

場 所： 鹿屋市立大黒小学校

テーマ： 思考力・表現力の育成を目指す学習指導の在り方について
～子ども自ら考え表現し学び合う国語科学学習の進め方～

平成30年11月30日（金） 環境教育

場 所： 肝付町立岸良中学校

テーマ： 岸良の自然から学び、環境について興味をもち、考え行動することができる子どもの育成

平成31年2月1日（金）「たくましい“かごしまっ子”育成推進校

場 所： 曾於市立財部小学校

テーマ： 楽しんで運動に取り組む子どもの育成
～「わかる・できる・またやりたい」を実感できる取組を通して～

理科研究・作文審査会を終えて

【理科に関する研究記録】

9月6日（木）に、5町（大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町）による郡審査会が、大隅地域振興局にて開催されました。各町から特選作品61点が出品され、特選35点（小学校24点、中学校11点）、入選26点（小学校14点、中学校12点）が選出されました。さらに、その中の優秀作品小学校12点、中学校5点が県審査会へ出品されました。

【作文審査会】

9月14日（金）に、鹿屋市中央公民館にて地区作文審査会が行われました。9市町から144点の作文が出品されました。その中から、特選作品として小学校48点、中学校24点を、県審査会へ出品いたしました。



〔理科 審査票〕

～ 児童生徒への御指導、また、審査員として御協力してくださった先生方、ありがとうございました。～

